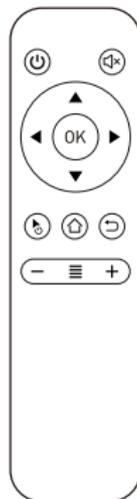
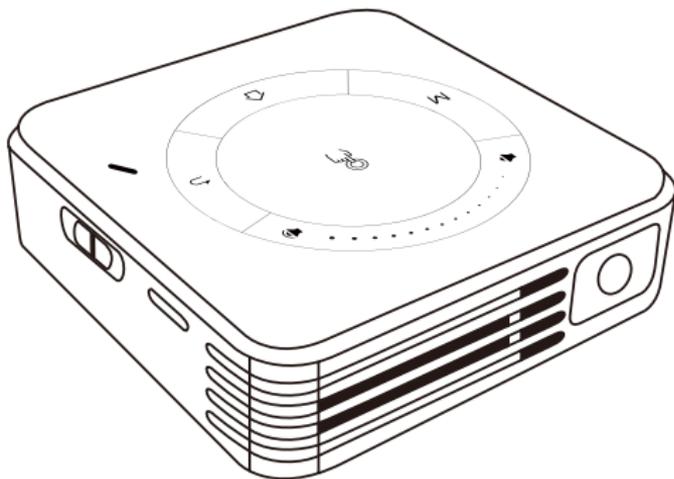




Smart Mini Projector User Manual

スマートミニプロジェクター 日本語使用説明書 TDP-4Kmini



ごあいさつ

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、必ずこの使用説明書をお読みください。特に「安全にお使いいただくために」の項は必ずお読みになり、正しくご使用ください。またお読みになった後、この使用説明書をいつでも見られる場所に保管してください。本製品は日本国内用に設計されております。電源電圧の異なる外国ではご使用になれません。

著作権についてのご注意

- ・営利目的または公衆に視聴させることを目的として、本機の画面サイズ切り換え機能などを利用して画面の圧縮、引き伸ばしなどを行いますと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

ネットワークのセキュリティーについてのご注意

- ・ネットワークのセキュリティー対策に関しては、お客様ご自身の責任で行ってください。不正アクセスなどネットワークのセキュリティー上の問題により発生した直接、間接の損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。利用に際しては、プロジェクター本体、コンピューター、ネットワークに適切なセキュリティーの設定を行ってください。プロジェクターはインターネットに直接接続せず、ファイアウォールなどで保護されたネットワーク内に設置してください。

商標について

- Android、Androidロゴ、YouTube、YouTubeロゴはGoogle LLCの商標です。
- NetflixはNetflix, Inc.の登録商標です。
- Apple、iPhone、Mac、macOS、およびMacintoshは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfacelは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

本書について

- 本書の内容については、将来予告なしに変更する場合があります。
- 本書の画面メニューとイメージは、実際の製品と多少異なる場合があります。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 本書の著作権は株式会社万通商事が所有しております。本書の内容の一部または全部を無断で複製することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止します。また、無断転載は固くお断りします。
- 本製品の不適当な使用による万一の損害や、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関しても、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
- 日本語以外のシステム言語/入力方法等の問題はサポート対象外となりますのでご了承ください。

目次

ごあいさつ.....	01	⚠警告.....	09
著作権についてのご注意.....	01	電源について.....	09
ネットワークのセキュリティーにつ		設置・ご使用について.....	12
いてのご注意.....	01	ライトについて.....	14
商標について.....	02	リモコンの電池について.....	15
本書について.....	02	⚠注意.....	09
目次.....	03	3D安全情報.....	16
安全にお使いいただくために.....	07	取り扱いについて.....	17
安全上の注意を表す記号.....	07	⚠注意.....	09
電波障害自主規制について.....	08	製品仕様.....	23
使用上のご注意.....	09	1.はじめに.....	26

同梱品の確認.....	26
次の同梱品が揃っていることを確認 してください.....	26
各部位の名称.....	27
プロジェクター本体Ⅰ.....	27
プロジェクター本体Ⅱ.....	28
リモコン.....	29
準備と設置.....	30
リモコンの準備.....	30
プロジェクターを設置する.....	30
投影モードの設定.....	31
2. 投影の種類と方法.....	32
パソコン/スマホ/ゲーム/TVチュー ナー機等の映像を投影する.....	32

外部ストレージのファイルを再生し て投影する.....	34
アプリケーションから直接映像を投 影する.....	36
Wi-Fiを通してスマートフォンの画面 を投影する(ミラーリング).....	37

|| **3. 基本操作.....** 40

本体の基本操作.....	40
電源操作.....	40
フォーカス調整操作.....	41
基本操作/ポインター操作.....	42
音量調整操作.....	43
ホーム画面に戻る操作.....	43
メニュー操作.....	43

リモコンの操作.....	44	投影画像の調整.....	51
電源操作.....	44	画面の自動回転設定.....	51
基本操作.....	45	画面の明るさ調整.....	51
ポインター操作.....	46	歪み補正の設定.....	52
音量調整操作.....	47	画面サイズの設定.....	54
ホーム画面に戻る操作.....	47	ネット環境設定.....	55
メニュー操作.....	47	Wi-Fi設定.....	55
マウス/キーボードを使用する場合		デザリング.....	57
.....	48	Bluetooth設定.....	58
3D機能について.....	49	Bluetooth接続.....	58
4.各種設定について.....	50	アプリの管理.....	60
ホーム画面について.....	50	アプリのインストール.....	60
		アプリのアンインストール.....	61
		アプリをホーム画面に追加する.....	61

動作不具合の時の対処	62
リセットについて	62
初期化について	63
その他の設定	64
言語と入力	64
日付と時刻	65
音量の設定	66
その他 - Androidシステム設定	66
デバイス情報	68

|| 5. その他の設定&機能について 69

ホーム画面の機能	69
・ホーム画面-アプリ	69
・ホーム画面-ブラウザ	69
・ホーム画面-ファイルブラウザ	69

・ホーム画面-Store	69
・ホーム画面-設定	70
・ホーム画面-Airplay	70
・ホーム画面-Eshare	70
・ホーム画面-HDMI	70
・ホーム画面-アプリバー	71

|| 6. 修理/サービスを依頼する前に 72

|| 7. 保証規定 75

|| 保証書 76

安全にお使いいただくために

安全上の注意を表す記号

この使用説明書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくため、大切な記載事項には次のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

 警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合に、死亡または傷害が発生する可能性が想定される内容を示しています。安全にお使いいただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
 注意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合に、傷害が発生する可能性が想定される内容を示しています。安全にお使いいただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
 注意	この記号は、必ず守っていただきたい行為や内容を示します。

電波障害自主規制について

この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

使用上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。



電源について

設置する際は、電源プラグをすぐに抜けるようにするか、または配線用遮断器を手の届くところに設置してください。以下のような場合はすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店へご連絡ください。放置すると火災や感電の原因になります。

- 煙が出ている。

- 変なにおいや音がする。
- 水などの液体が本機に入った。
- 金属類や異物が本機に入った。
- 本機を倒したり、落としたりして破損した。

電源および電源プラグ、コネクターの取り扱いについて以下の点にご注意ください。火災や感電の原因になります。

- 電源コードの上に重い物を乗せたり、本機の下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードを敷物などで覆わないでください。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、また、巻いたり、束ねたりしないでください。
- 電源コードを熱器具に近づけたり加熱したりしないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。電源コードが破損した場合は販売店にご相談ください。
- 表示されている電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
- 電源プラグやコネクターの接点部に金属類を差し込まないでください。

- 付属している電源コードは、本製品専用です。他の製品では使用できません。
- ぬれた手で電源プラグやコネクタを抜き差ししないでください。

電源および電源プラグ、コネクタの取り扱いについて以下の点にご注意ください。火災や感電の原因になります。

- 電源プラグやコネクタは根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
- 電源プラグやコネクタを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグやコネクタを持って抜いてください。電源コードが破損します。
- コンセント付き延長コードを使う場合は、延長コードの定格容量を超えない範囲でお使いください。
- たこ足配線などで定格容量を超えると、発熱による火災の原因になりますので行わないでください。
- 電源プラグとコンセントは定期的に点検し、プラグとコンセントの間にたまったホコリ・ゴミ・汚れなどを取り除いてください。

- 雷が鳴り出したら、本機、電源コード、ケーブルに触れないでください。
- 本機を移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間のケーブル類を外してから行ってください。
- 本機のお手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。

設置・ご使用について

設置およびご使用上、以下の点にご注意ください。火災や感電またはけがの原因になります。

- 水や雨のかかるおそれのある室外や風呂、シャワー室などで使用しないでください。
- 本機の上に液体の入った容器を置かないでください。
- 湿気やホコリの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください。油により樹脂部が劣化し、天吊り設置の場合に落下するおそれがあります。
- 天吊りのように高所に設置する場合は必ずしっかり固定してください。人の通る場所や物の上に設置しないでください。
- 本機を分解しないでください。内部には電圧の高い部分および温度の高い部分

があります。内部の点検・整備・修理は販売店にご相談ください。

- 本機及び付属品の分解や改造をしないでください。
- 使用中は排気口をのぞかないでください。
- 吸気口や排気口などの穴から物などを差し込まないでください。
- 排気口の前にはスプレー缶を置かないでください。熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が破裂する原因になります。
- 本機のレンズ、フィルターなどに付着したゴミ、ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを絶対使用しないでください。本機内部の一部が高温になっているため、引火による火災の原因になります。
- 本機のメンテナンスの際に接着剤、潤滑剤、油、アルカリ性の洗剤などを使用しないでください。付着するとキャビネットが割れ、本機が落下し事故やけがの原因になります。
- 使用中は強い光が出ていますので、レンズをのぞかないでください。目を傷める恐れがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。
- 投影光が通る範囲に光学機器（ルーペ、反射鏡、メガネなど）をかざしたり、設置しないでください。投影光が屈折または反射しが目に入ると、目を傷める原因になり

ます。

- 本機を高いところに置いて使用する場合は、必ず水平で安定した場所に設置してください。
- カーペットやスポンジマットなどの柔らかい面の上に設置しないでください。
- 可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれのある場所で使用しないでください。本機内部ではランプが高温になっているため、引火による火災の原因となります。

ライトについて

本プロジェクターの光源には、LEDライトを使用しています。このLEDライトには、次のような性質があります。

- LEDライトは使用時間の経過による劣化などで、次第に暗くなります。
- 衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などで、不点灯状態となって寿命が尽きます。
- LEDライトの個体差や使用条件によって不点灯、寿命に至るまでの時間は大きく

異なります。使用開始後まもなく暗くなったり、不点灯になる場合もあります。

- 電源投入時や使用中に点灯しなくなったときは、LEDライトが故障している可能性があります。その場合、絶対にお客様自身で交換作業は行わず、販売店に依頼してください。

リモコンの電池について

電池の取り扱いについて以下の点に注意してください。火災やけがの原因になります。

- 電池を火の中に入れてたり、加熱、ショート、分解したりしないでください。
- 電池を使いきったときや、長時間使用しないときは電池を取り外してください。
- 電池を交換するときは2本一緒に交換してください。また、種類の異なる電池を一緒に使用しないでください。
- +と-の向きを正しく入れてください。
- 万一、液漏れなどで内部の液体が体についたときは、水でよく洗い流してください。



3D安全情報

幼児及び10代の方は3D鑑賞に関連する健康問題により影響を受けやすくなっていますので、画像を見る際は十分にご注意ください。

- プロジェクターの映像、ビデオゲームに含まれる点滅画面やライトにさらされると、一部視聴者はてんかん症状や発作を起こす恐れがあります。てんかんや発作の家族歴がある場合は、3D機能をご使用いただく前に医療専門家にご相談ください。
- てんかんや発作の既往歴また家族歴がない方でも、光感受性てんかん発作を引き起こす場合があります。

- 長時間3D画面を近距離で試聴すると視力にダメージを与える恐れがあります。理想的な鑑賞距離は、地面から画面までの高さの3倍以上です。また、目の位置と画面の位置が同じ高さにあることが望ましいです。
- 3D映像の鑑賞以外の目的での3D機能のご使用はお止めください。

取り扱いについて

設置および取り扱い上、以下の点にご注意ください。

- 長期間、機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグやコンセントにホコリがたまり、火災の原因になることがあります。

- 天井から吊り下げる、高いところへ設置して使用する、長期間使用するときには、吸気口や排気口、エアフィルター周辺の掃除を定期的に行ってください。吸気口や排気口にホコリがたまると、冷却効果が悪くなり、内部の温度上昇を招いて故障や火災の原因になることがあります。吸気口や排気口についてのホコリは掃除機などで取り除いてください。
- 音量を上げすぎないでください。聴力障害の原因になることがあります。
- 初めから音量を上げすぎないでください。突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。電源を切る前に音量を下げおき、電源を入れた後で徐々に上げてください。
- 投影中は排気口周辺が高温になりますので、手で触れたりしないでください。特に小さいお子様にはご注意ください。また、排気口周辺や上部に金属類を置かないでください。高温になり、やけどやけがの原因になることがあります。
- 本機の上に重い物をのせたり、乗らないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。
- 電源変換端子などの小さな部品は、小さいお子様が飲み込む恐れがあるので、手の届かないところに保管してください。

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- レンズの前に物を置いて投写しないでください。火災の原因になることがあります。

本機器の取り扱いに際しては、以下の点にご注意ください。

- お手入れする際は、本機の電源を切った後、1時間以上経過し、本機が十分に冷えたことを確認してから行ってください。やけどの原因になることがあります。



本機を持ち運ぶ際は、以下の点にご注意ください。

- 本機は精密機器です。衝撃を与えたり、倒したりしないでください。故障の原因になります。
- レンズを素手で触らないでください。レンズに汚れや指紋が付くと、画質を損なう原因になります。
- 使用済みの梱包材、緩衝材では十分保護できなかつたり、また、緩衝材の破片などが本機内部に入り込んで故障の原因になることがあります。

設置または使用に関して、以下の点にご注意ください。

- 結露に注意してください。
- 低温の場所から高温の場所へ急に持ち込んだときや、部屋の温度を急に上げたとき、空気中の水分が本機のレンズやミラーに結露して、映像に影響がでることがあります。その場合、しばらく待って結露がとれたことを確認後、使用してください。
- 長時間連続使用(8時間以上)する場合は操作の反応が遅くなる場合がありますので、そうなった場合は電源を切って少し時間を置いてから使用してください。
- 高温、低温になる場所に設置しないでください。故障の原因になります。
- 本機を誤った方向に設置しないでください。

- 本機の吸気口および排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと内部に熱がこもり光学部品などの故障の原因になります。
- 本機の各側面の吸気口、排気口を壁などから50cmまたは100cm以上離して設置してください。内部に熱がこもり故障の原因になることがあります。また、排気の熱により壁などが変色する恐れもあります。
- 熱で変形や変色する恐れのあるものを本機の上に置かないでください。
- 高圧電線や電力源の近くに設置しないでください。正しく動作しないことがあります。
- 定期的に換気口を清掃してください。長い間清掃をしないと内部にホコリがたまり故障をしたり投影する映像に影響が出たりすることがあります。
- 同じ画像を長時間表示していると、画像が変わったときに前の画像が残像として見えることがあります。これは、液晶パネルの特性であり、故障ではありません。なお、残像は通常の動画をしばらく表示すれば解消されます。

以下のような場所には設置しないでください。

- 高温、低温、高湿度になる場所
- 振動/衝撃が加わる場所

- 熱感知器や煙感知器の近く
- 海の近く、エアコン吹き出し口の近く
- 温泉から出る硫黄ガスなどの腐食性ガスが発生する場所

システムアップデートする際の注意事項

- アップデートは必ず本体をインターネットに繋いだ状態で行ってください。
- アップデートを行う前に必ず本体をフル充電してください。
- アップデートは必ず電源に繋いだ状態で行ってください。
- アップデートが完了するまで絶対に電源を落とさないようにしてください。故障の原因となります。
- アップデートを行われると、アプリ及び保存されたデータが削除されますのでご注意ください。
- アップデートを行われると、システム及びアプリに保存されたアカウント/パスワード情報が全て削除されます。アップデート後再度設定する必要があります。
- アップデートによって設定や機能が変更されることがありますので、アップデート後は一度初期化(参照p63)してからご使用ください。

製品仕様

本書に記載されているデザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります、ご不明点がございましたら弊社までお問い合わせください。

製品名称	スマートミニプロジェクター
型番	TDP-4Kmini
出力解像度	WVGA 854 × 480
入力解像度	4K/2K/1080P/720P/480P等
ANSIルーメン	55LM
コントラスト	500:1
発光源	LED

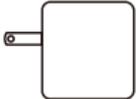
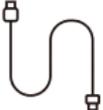
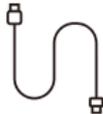
周辺照度比	>85%
アスペクト比	16 : 9
投影距離(m)/ 投影サイズ相当	最小:0.50m / 約18インチ 最大:4.00m / 約166インチ
歪み補正	自動垂直台形補正: 範囲±40° 手動垂直台形補正: 範囲±40° 手動水平台形補正: 範囲±45° 手動四角自由補正
Wi-Fi	2.4GHz / 5GHz
Bluetoothバージョン	5.0
システム	Android9.0
I/O端子	microSDスロット(32GBまで)×1 HDMI mini入力端子×1 USB2.0端子×1 3.5mmイヤホンジャック×1 microUSB電源端子(DC5V/3A)×1

再生できる動画 ファイルの形式	VOB/MKV/MPG/MP4/MOV/AVI等
再生できる音声 ファイルの形式	MP3/WMA/MP2/OGG/AAC M4A/MA4/FLAC/APE/3GP/WAV等
閲覧できる画像 ファイルの形式	JPG/BMP/PNG等
使用できる外付けストレージ	USBドライブ/USBハードディスク microSDカード/SDカード(ハブ経由)等
仕事率	動作時約8W
本体サイズ	80×80×28mm
本体重量	約188g

1.はじめに

同梱品の確認

次の同梱品が揃っていることを確認してください

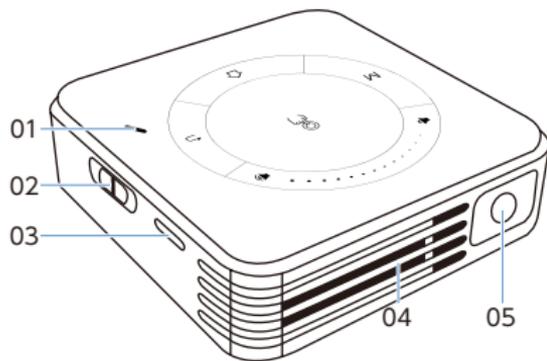
	プロジェクター本体		リモコン ※単4型乾電池2本使用 (別売り)
	電源アダプター		本体収納袋
	HDMI miniケーブル	使用説明書	使用説明書及び 保証書 (本書)
	microUSBケーブル	-	-

※万一、不足、破損していた場合や同梱品を紛失、破損の際は、弊社までお問い合わせください。

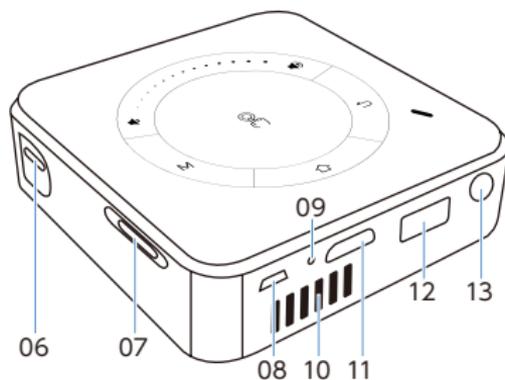
各部位の名称

プロジェクター本体I

- 01.動作インジケータ
- 02. **OFF/ON** 電源スライド
- 03. **⏻** 電源ボタン
- 04. 通気穴(前)
- ※動作中は絶対に穴をふさがないでください。
- 05. レンズ
- 06. **◀FOCUS▶** フォーカス調節つまみ

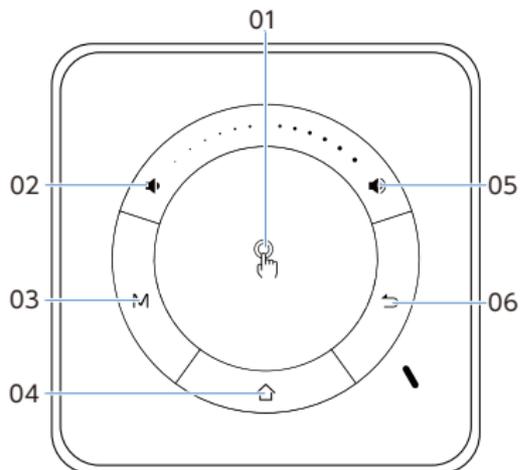


- 07. **🗃** microSDカードスロット
- 08. **DC-IN** DC電源入力端子
- 09. **R** リセットボタン
- 10. 通気穴(後)
- ※動作中は絶対に穴をふさがないでください。
- 11. **HD-IN** HDMI mini端子
- 12. **USB** USB2.0端子
- 13. **🎧** イヤホンジャック



プロジェクター本体Ⅱ

- 01.  タッチエリア
- 02.  音量ボタン(ダウン)
- 03.  メニューボタン
- 04.  ホームボタン



05.  音量ボタン(アップ)

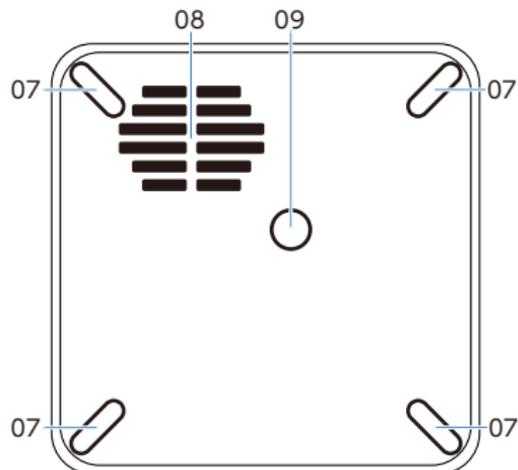
06.  戻るボタン

07. 滑り止めパッド

08. 通気穴(底)

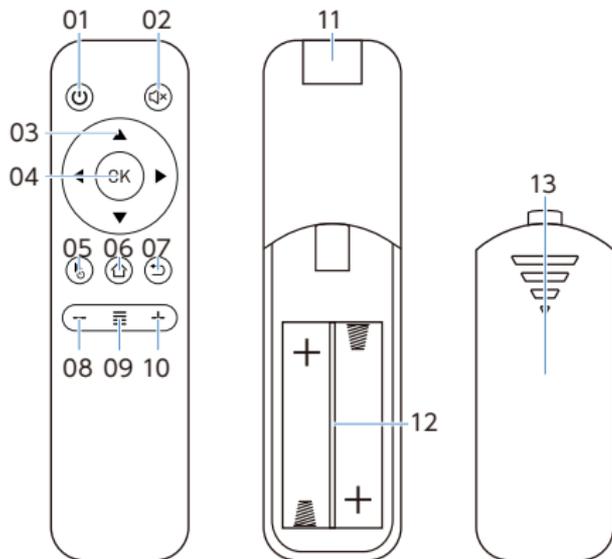
※動作中は絶対に穴をふさがらないでください。

09. 三脚穴



リモコン

01. 電源ボタン
 02. 静音ボタン
 03. 方向ボタン
 04. OK OK確定ボタン
 05. ポインター切り替えボタン
 06. ホームボタン
 07. 戻るボタン
 08. - 音量ボタン(ダウン)
 09. + 音量ボタン(アップ)
 10. + 音量ボタン(アップ)
 11. リモコン発信器
 12. 電池ボックス
 13. 電池ボックスカバー
- ※単4型乾電池2本使用(別売り)



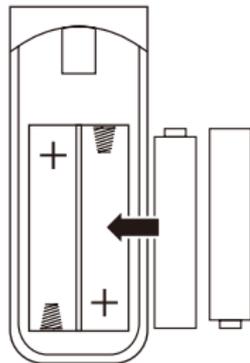
準備と設置

リモコンの準備

1.電池ボックスカバーを取り外して、単4型乾電池2本を電池ボックスに設置します。

※電池ボックスにある表記マークのように乾電池を正しく取り付けください。

2.電池ボックスカバーを戻します、これで電池装着完了です。



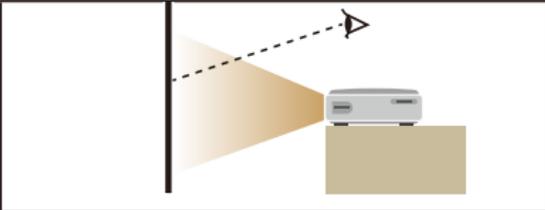
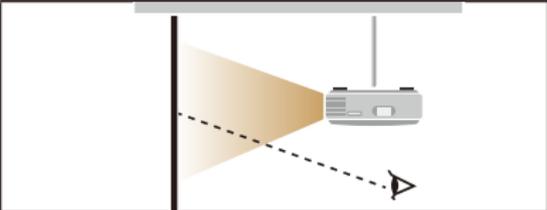
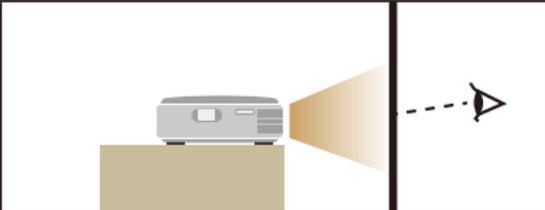
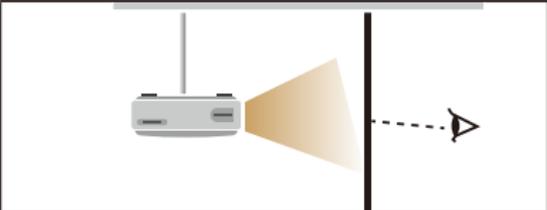
プロジェクターを設置する

プロジェクターの設置タイプは全部で4パターンあります。使用するシーンに合わせて設置してください。レンズの向きとスクリーンにする平面はできるだけ垂直に近い角度(90°±12°)になるようにしてください。

※最初に設置する際に、必ずフォーカス調整を行ってください、詳細操作方法参照p41

投影モードの設定

「ホーム画面-設定」内の「投影設定」から「投影モード」を選択してください。リモコンで下記の4パターンから選び、「OK確定ボタン」を押しますと「投影モード」が設定されます。

	
フロント投影：デフォルト	フロント空吊り投影：画面が上下反転
	
リア投影：画面が左右反転	リア空吊り投影：画面が上下左右反転

※リア投影に際は、リア投影に対応したスクリーンが必要です。

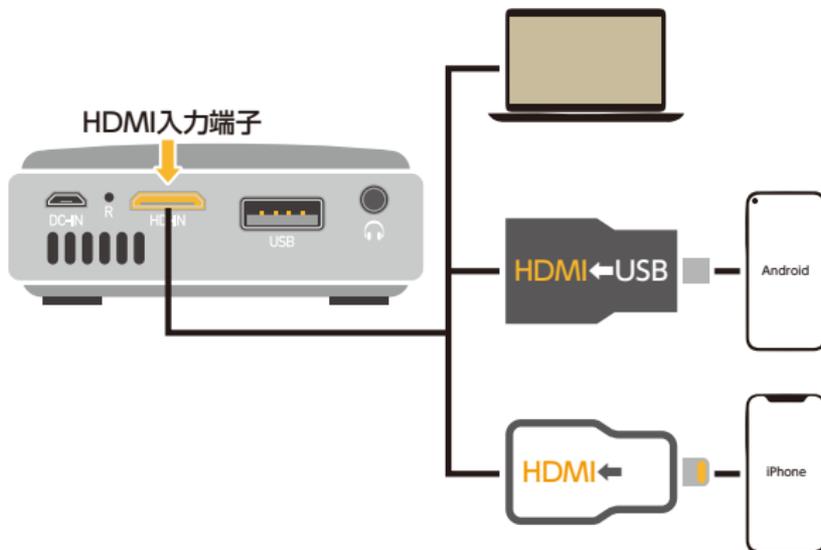
※フロント投影以外のモードを使用するには「自動回転画面」機能を無効にしてください。詳しくはp51

2. 投影の種類と方法

パソコン/スマホ/ゲーム/TVチューナー機等の映像を投影する

1.HDMIケーブルで本機器と出力デバイスを接続します。

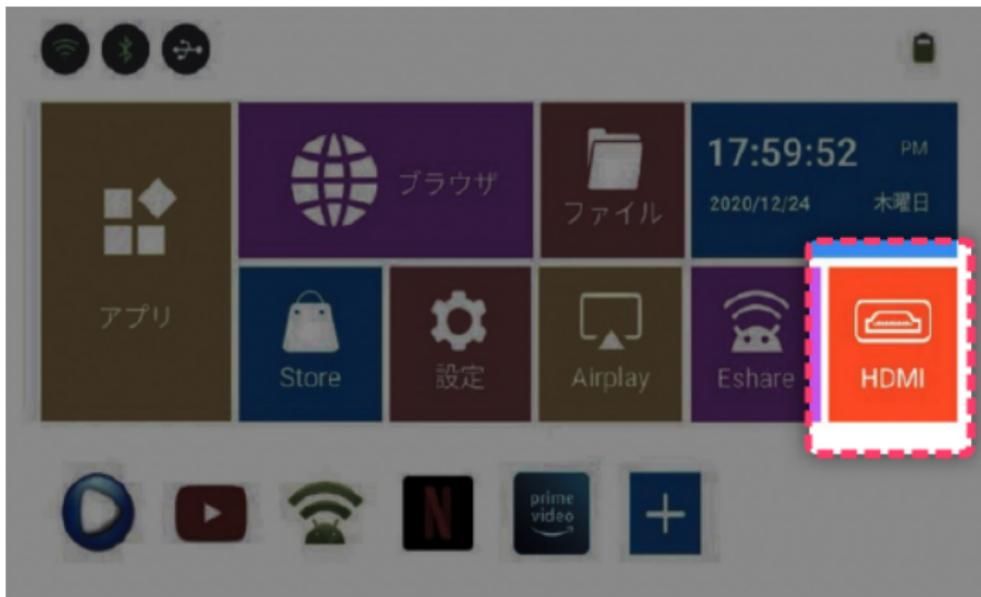
※デバイスによって変換アダプター(別売)が必要です。



2.出力デバイスを出力できる状態にします。

※デバイスによって出力設定の方法が異なりますので、お持ちのデバイスのメーカーまでお問い合わせください。

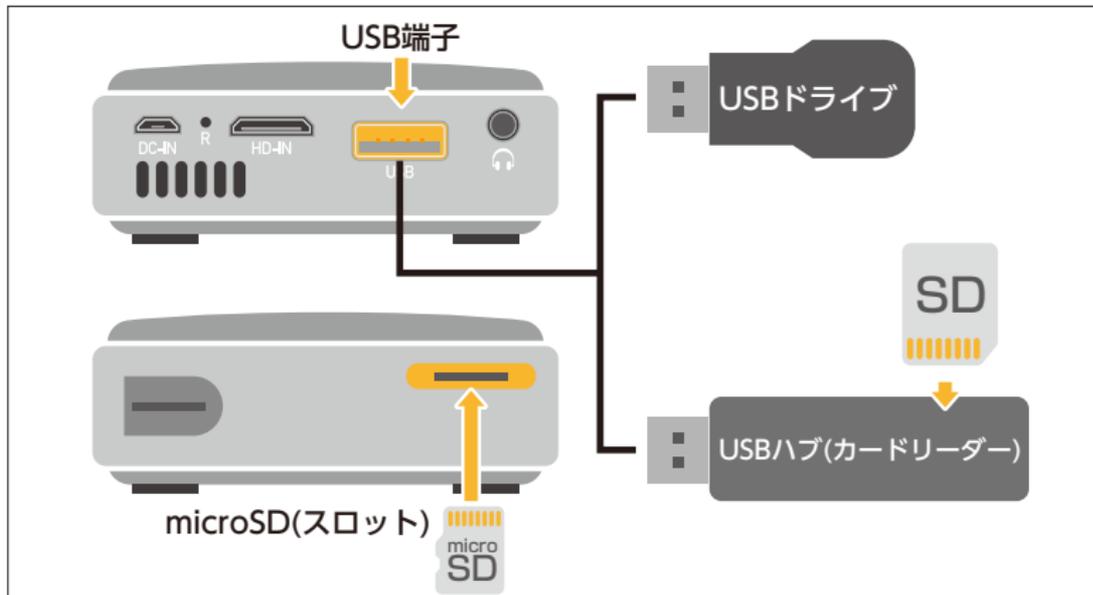
3.ホーム画面の「HDMI」を選択し、HDMI入力を有効にしてください。出力デバイスの画面が投影されます。



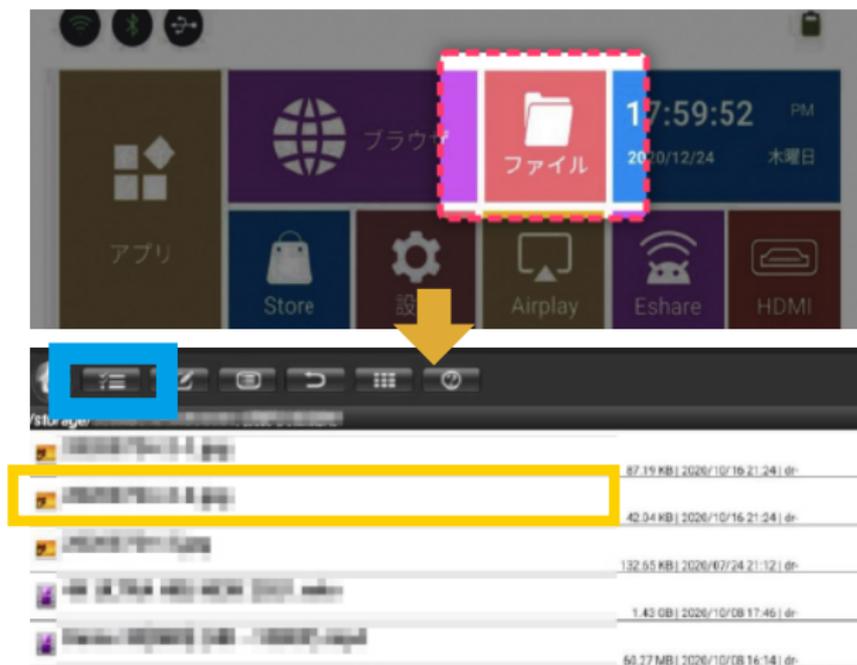
外部ストレージのファイルを再生して投影する

1. 外部ストレージデバイスをUSB端子/microSDスロットに差し込みます。

※microSD以外のメモ리카ードの場合はカードリーダー(別売)が必要です。



2.「ホーム画面-ファイル」からファイルを選んで再生します。



※ファイル/フォルダーを選ぶ時は上図青い枠のところのボタンをオフ(黒色)の状態に切り替えてください。

アプリケーションから直接映像を投影する

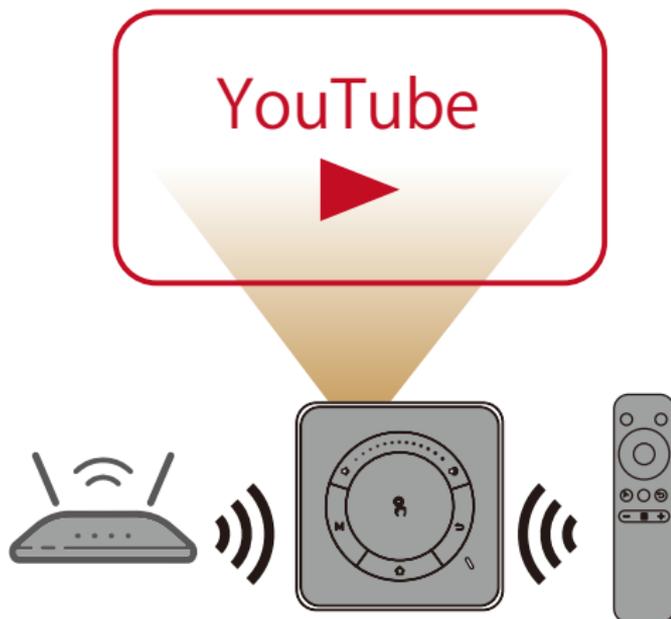
1.YouTube /Netflix等の
動画アプリを起動します。

※有料コンテンツを視聴するにはア
プリ内で有料アカウント契約をして
いる必要があります。

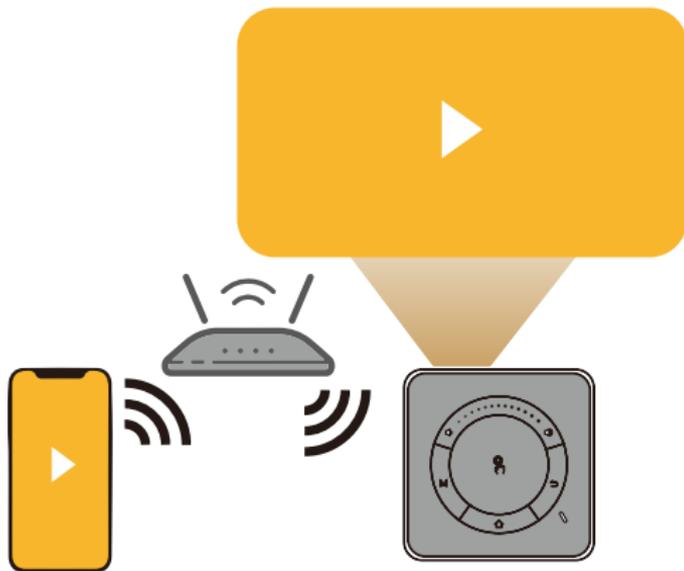
2.アプリ画面からコンテン
ツを選択して再生します。

※アプリによっては選択項目が表示
されない場合があります、その場合
はマウスに切り替えることで、ポイン
タを利用して選択できるようになり
ます。

アプリストアより他の動画アプリを
ダウンロードして追加することも可
能です。詳細はp60をご覧ください。



Wi-Fiを通してスマートフォンの画面を投影する（ミラーリング）



1.本体と出力デバイス
を同じWi-Fiに接続す
る、または本体のデザリ
ング機能を有効して、出
力デバイスをデザリング
信号に接続します。

※ルーターの設定によってミ
ラーリングできないことがあり
ます。

※デザリングの詳細参照p57

※出力デバイスの機種によって
デザリングの状態で投影できな
いことがあります。詳しくはお持
ちのデバイスのメーカーまでお
問い合わせください。

※アプリストアよりミラーリング
対応アプリをダウンロードして
追加することも可能です。詳細
はp60をご覧ください。

2.出力デバイスに相応するアプリをプロジェクター本体で起動します。

- Airplay: iPhone、iPadなどに対応



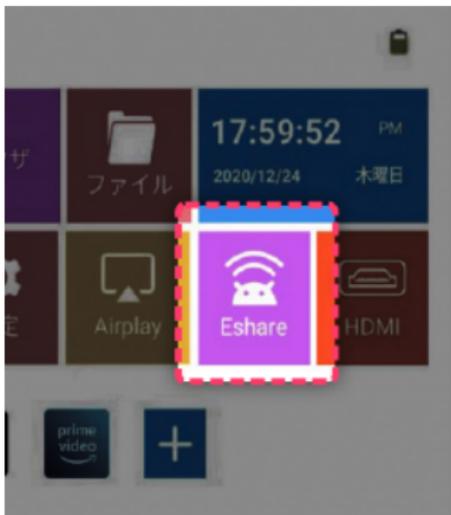
- Miracast: Androidスマホ、タブレットなどに対応



・Eshare: 多機能ミラーリングアプリです。出力デバイス側でアプリのインストールをしている必要があります。

※出力デバイスのアプリストアよりEshareをインストールすることができます。

※初めてテザリング接続よりEshareを使用する場合は、事前にプロジェクターをスマホと同じWi-Fiに繋いだ状態でEshareを起動させて、事前に画面共有をテストしておく必要があります。



※Eshare(iPhone側)の操作画面の一例です。

3.基本操作

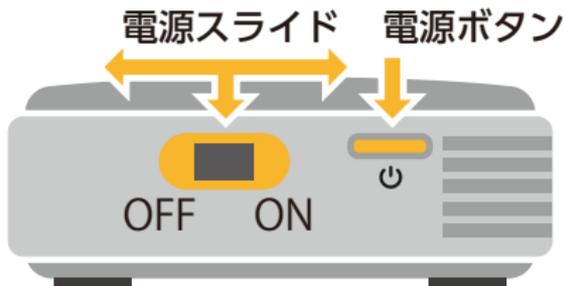
本体の基本操作

電源操作

「OFF/ON 電源スライド」を「ON」にし、「電源ボタン」を押すと電源が付きます。動作中に「電源ボタン」を押すと電源オフの確認メッセージが画面上に表示されます。確定するとシャットダウンされます。その後「OFF/ON 電源スライド」を「OFF」にし、電源が落ちます。

※インジケータの状態について： 青に点灯：ON/消灯：OFF

※使用しない時に必ず電源スライドをオフにしてください、電力が消費されます。

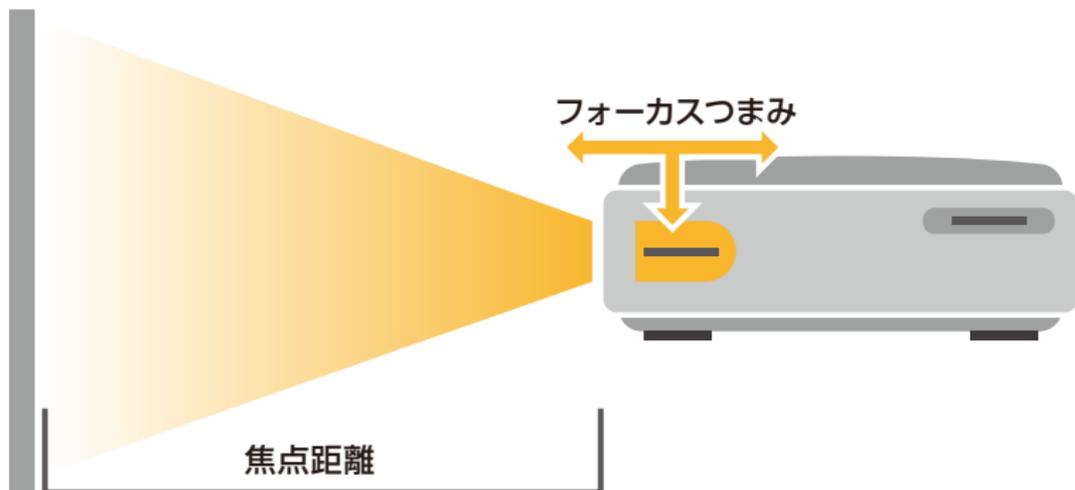


フォーカス調整操作

「**FOCUS**」フォーカス調節つまみ」を左右に回すことで投影レンズの焦点距離調整ができます。画像がクリアになるまで調整してください。

調整可能な範囲（最適な範囲）：1m~5m

投影スクリーン

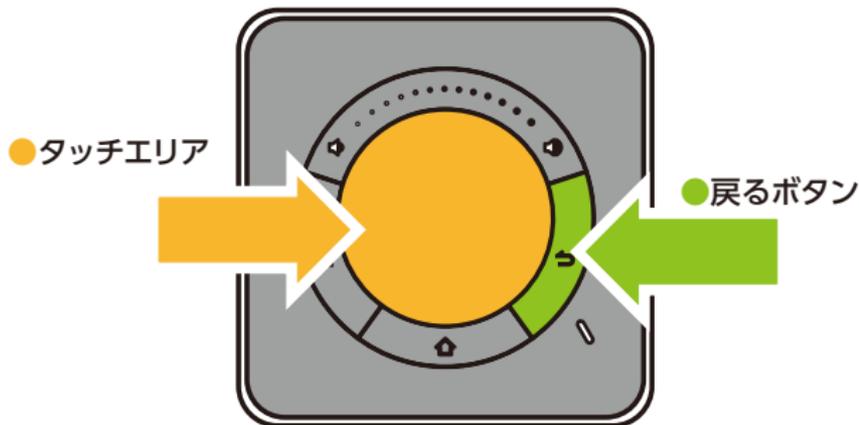


基本操作/ポインター操作

「☞タッチエリア」で指を動かすと、ポインターが動きます。また、アプリケーション（ブラウザなど）の画面で「☞タッチエリア」で指2本同時に動かすとスクロール操作ができます。ポインターで項目を選択して、「☞」を短くタッチすると選択した項目を確定/実行することができます。「☞」を押すと、前の画面に戻る/取り消し等の操作ができます。

※ポインターは操作しない時に自動で消えます。タッチエリアで動かせばまた表示されます。

※アプリケーションによってスクロール操作がサポートされない場合があります。

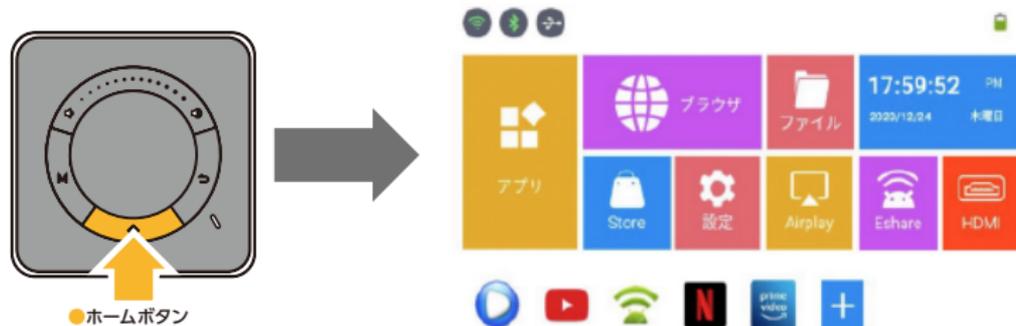


音量調整操作

「」/「」をタッチすることで音量の調整ができます。

ホーム画面に戻る操作

「」を押すとプロジェクターの「ホーム画面」に戻ります。



メニュー操作

アプリ画面で「」を押すと、アプリのメニューが呼び出されます。

※アプリによってメニュー非対応の場合があります。

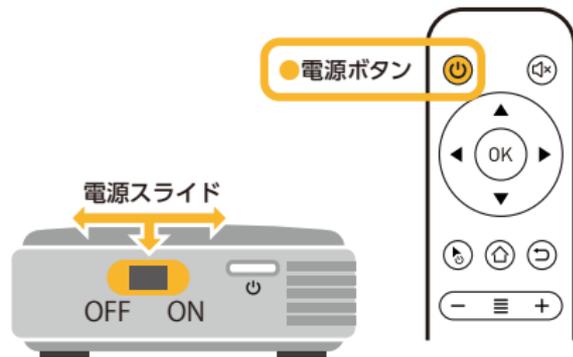
リモコンの操作

電源操作

本体の「OFF/ON 電源スライド」が「ON」の状態、「電源ボタン」を押すと電源が付きます。動作中に「電源ボタン」を押すと電源オフの確認メッセージの画面上に表示されます。確定するとシャットダウンされます。

※インジケータの状態について：
青に点灯：ON/消灯：OFF

※使用しない時に必ず電源スライドをオフにしてください、電力が消費されません。



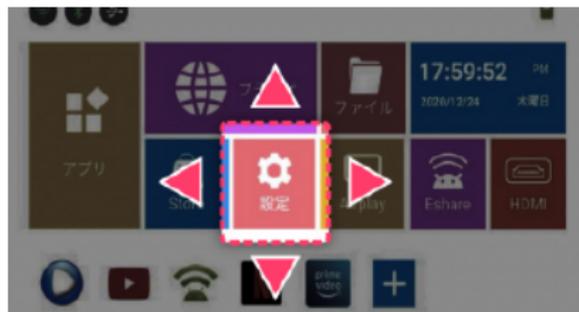
基本操作

「方向ボタン」で画面上の選択項目を切り替えることができます。「OK」を押すと選択した項目を確定/実行することができます。「←」を押すと、前の画面に戻る/取り消し等の操作ができます。

※選択項目はハイライトでマークされています（アプリによって非対応の場合がありますのでご了承ください）。

※アプリの設定によって同じボタンでも機能が異なる場合がありますのでご了承ください。

※画面が切り替えられる際に選択項目が変わることがあります、その場合は再度リモコン操作で選択してください。

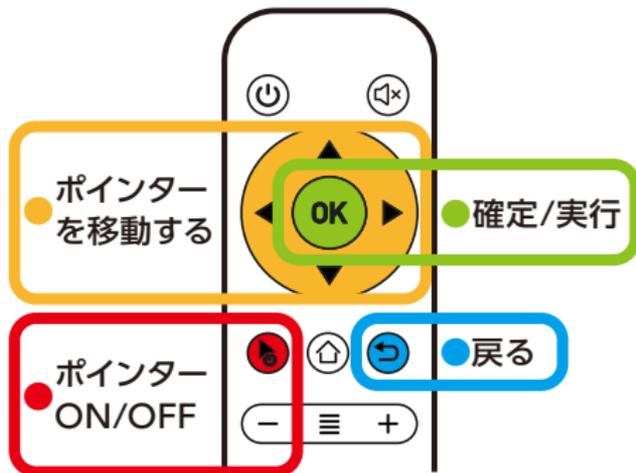


ポインター操作

「

※ポインターは操作しない時に自動で消えます。方向ボタンを動かせばまた表示されます。

※方向ボタン操作非対応のアプリを使用する場合はポインターで操作するのをおすすめします。

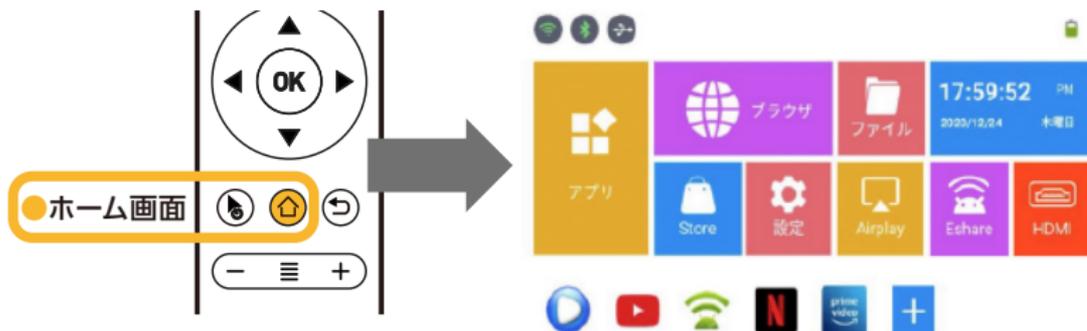


音量調整操作

「+」/「-」で音量の調整ができます。音を完全に消したい場合は、「□×」を押すと静音モードに切り替えることができます。静音モード中に「□×」/「+」を押すと、静音モードはオフになります。

ホーム画面に戻る操作

「⏪」を押すとプロジェクターの「ホーム画面」に戻ります。



メニュー操作

アプリ画面で「≡」を押すと、アプリのメニューが呼び出されます。

※アプリによってメニュー非対応の場合があります。

マウス/キーボードを使用する場合

マウス/キーボードを使用する場合は、機器本体のUSB端子に差し込んで使用します。画面上のポインターをマウスで動かして項目を選択する、キーボードから直接文字入力などの操作を行えるようになります。

※複数のUSBデバイスを同時に接続する場合は、USB転換ハブを使ってください。

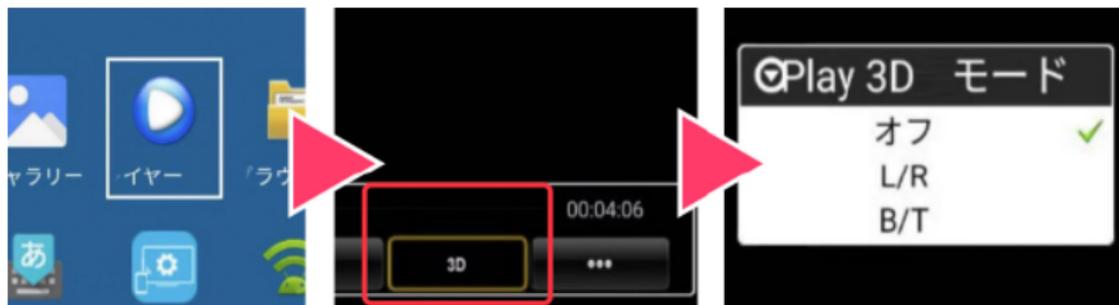
※キーボード設定はUSキーボードの配列になっています、記号入力の際は表記と異なる場合があります。



3D機能について

3D投影する時の映画ファイルを外付けストレージデバイス(USBドライブまたはmicroSDカードなど)に入れます。また、3D機能を使用する前に必ず「3D安全情報」(p16)をお読みください。

- 1.「ホーム画面-アプリ」から「ビデオプレイヤー」を立ち上げてください。
- 2.3D動画ファイルを選択して再生します。
- 3.メニューから3D動画ファイルの形式に合わせるよう、「LR(左右)」または「BT(上下)」のいずれを選択します。画面が一度ぶれた後に、3Dモードが有効になります。アクティブシャッター式3Dメガネ(別売)を通して3D映像が見えるようになります。

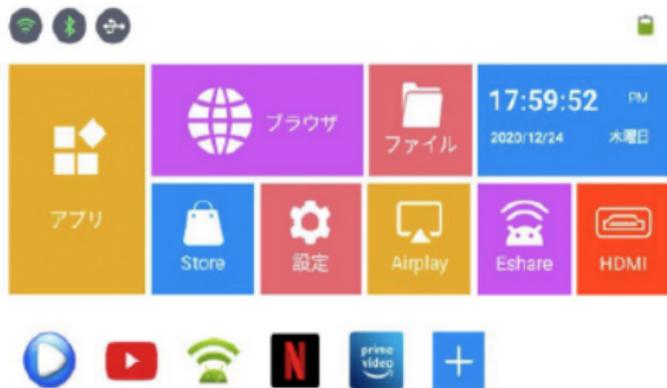


4.各種設定について

※各画面での操作方法についてはp40「3.基本操作」章をご覧ください。

ホーム画面について

起動した後のデフォルト画面です。本説明書では「ホーム画面」と表記します。



投影画像の調整

画面の自動回転設定

「ホーム画面-設定」内の「投影設定」から「自動回転画面」を「オン(自動)」/「オフ(手動)」にします。「オン(自動)」にした場合本体を回転すると画面も自動的に回転し、「フロント投影」を維持します。

※フロント投影以外のモードを使用する場合は「自動回転画面」を「オフ(手動)」にしてください。

画面の明るさ調整

「ホーム画面-設定」内の「投影設定」から「画面の明るさ」を選択します。表示されたスライドを動かして画面の明るさを調整します(左:暗く、右:明るく)。



歪み補正の設定

投影する際に生じる歪みを補正する機能です。「ホーム画面設定」内の「投影設定」から「台形補正(垂直)」「台形補正(水平)」「四点補正」の設定ができます。

- **「台形補正(垂直)」**: プロジェクターが垂直方向に傾いている時に使う台形補正です。「ON(自動)」(デフォルト)の状態では本体が重力を感知し、自動的に垂直方向の補正が行われます。「OFF(手動)」の状態ではスライドを動かすことで手動調整することもできます。



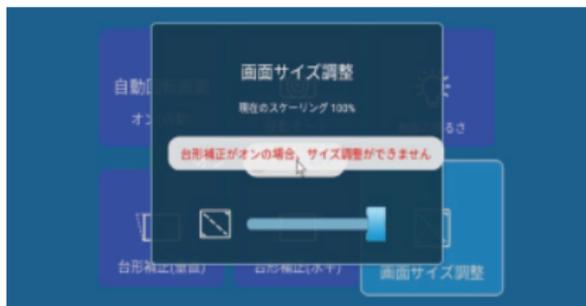
- **「台形補正(水平)」**: プロジェクターが水平方向に傾いている時に使う台形補正です。「ON」の状態ですлайドを動かすことで手動調整することができます。
- **「四点補正」**: 「台形補正(水平)」の画面で「四点補正」を設定することが可能です。画面の四角を基準に自由に調整することができます。リモコンの「OK」を押す、または本体の「」を短くタッチすることで調整する角を切り替えることができます。画面上に表示された提示説明に従って設定してください。



画面サイズの設定

「ホーム画面-設定」内の「投影設定」から「画面サイズ調整」を選択してください。表示された画面でスライドを動かすことで画面サイズの調整ができます。画面上に表示された提示説明に従って設定してください。

※デフォルト画面サイズ：最大、100%



ネット環境設定

Wi-Fi設定

- 1.「ホーム画面-設定」内の「ネットワーク」から「Wi-Fi設定」を選択します。
- 2.「Wi-Fi設定」が「ON」の状態であることを確認します。そうでない場合は「ON」にしてください。

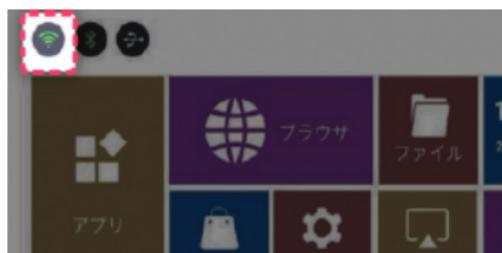
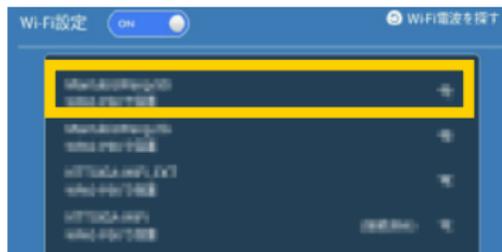


3.リストから接続するWi-Fi信号を選択します、表示されない場合は「Wi-Fi電波を探す」を選択してからもう一度お試しください。

3.パスワードが設定されている場合はパスワードを入力して「接続」を選択します。

※パスワード入力後リモコンボタン操作で「接続」を選択できない場合はポイントモードに切り替えて選択してください。

4.接続した電波に(接続済み)が表示されます。ホーム画面に戻り、画面左上のWi-Fiアイコンが緑になればWi-Fi設定が完了です。



テザリング

テザリング機能を使って、Wi-Fiが使えない環境でのワイヤレス投影が可能。

1.「ホーム画面-設定」内の「ネットワーク」から「テザリング」を選択します。

2.「テザリング」を「ON」にします。

※テザリングを起動する時に時間がかかります。画面表示が変わらない場合はしばらくお待ちください。

※テザリングとWi-Fi機能を同時に使用することはできません。

3.接続ポイント信号の表示名、接続パスワードなどを設定します。

3.出力デバイスのWi-Fi設定で本機に接続します。これでテザリング設定が完了です。

※初めてテザリングを接続によりEshare/ミラーリングを使用する場合は、事前にプロジェクターをスマホと同じWi-Fiに繋いだ状態でEshare/ミラーリングを起動させて、事前に画面共有をテストしておく必要があります。



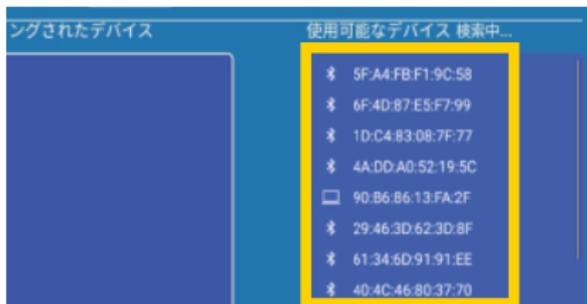
Bluetooth設定

Bluetooth接続

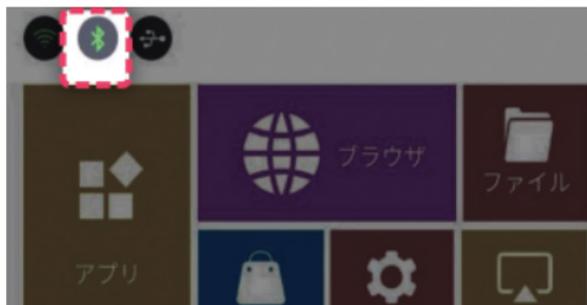
1. お手元のBluetoothデバイス(ヘッドホン/スピーカー等)をペアリングできる状態に設定します。
2. 「ホーム画面-設定」内の「Bluetooth」を選択します。
3. 「Bluetooth」が「ON」の状態であることを確認します。そうでない場合は「ON」にしてください。



4.「使用可能なデバイス」リストから接続するBluetoothデバイスを選択します。表示されない場合は「再読み込み」を選択してからもう一度お試しください。



5.ペアリングするデバイスが「ペアリングされたデバイス」に表示されません。ホーム画面に戻り、画面左上のBluetoothアイコンが緑になるとBluetoothデバイスが使えるようになります。



アプリの管理

アプリのインストール

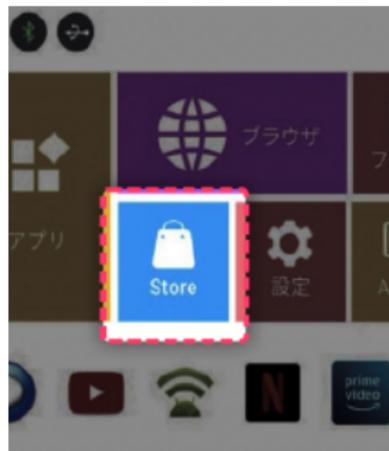
本機器はAndroidシステムを搭載しており、Google Playアプリストアよりアプリをインストールすることができます(Googleアカウントが必要です)

- 1.「ホーム画面-Store」を選択します。
- 2.Googleアカウントでログインします。
- 3.アプリを検索してインストールします。

※一部のアプリはサポートしていませんご了承ください。

※リモコン操作が非対応のアプリがございますご了承ください。

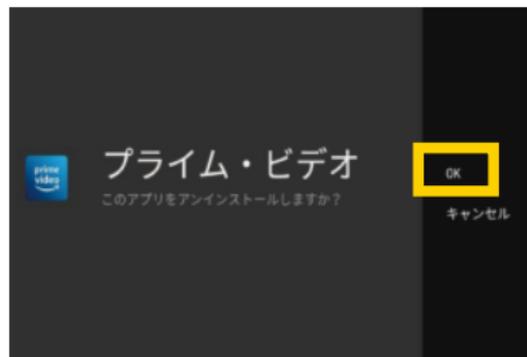
※Google Playストアの詳細操作についてはGoogleまでお問い合わせください。



また、USBやmicroSDカードより、APKファイルを直接読み込んでアプリをインストールすることも可能です。

アプリのアンインストール

- 1.「ホーム画面-設定」内の「その他」から「アプリと通知」選択します。
- 2.表示されたアプリリストがからアンインストールするアプリを選択します。
- 3.「アンインストール」を選択します、確定メッセージが表示されたら「OK」を選択します。これでアプリがアンインストールされます。



アプリをホーム画面に追加する

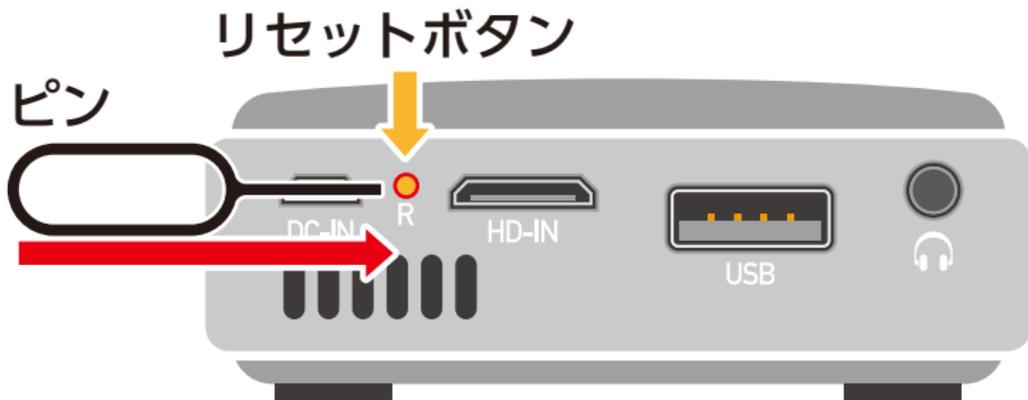
「ホーム画面」の「+」ボタンでアプリを「ホーム画面」に表示できます。

※詳細参照p61

動作不具合の時の対処

リセットについて

万が一動作中画面がフリーズした状態になりましたら、細い針や画鋏ピンなどを使って、「Rリセットボタン」を押すと電源が落ちます。再起動によってフリーズが改善されます。



初期化について

万が一システムが不具合が発生して、再起動しても不具合が解消しない場合はシステムの初期化をする必要があります。初期化を行うと、全ての設定が出荷時の状態に戻ります。

※初期化を行いますと、Wi-Fi、アカウント情報、アプリ情報が削除されますのでご注意ください。

- 1.「ホーム画面-設定」内の「その他」から「システム」を選択します。
- 2.「詳細設定」から「リセットオプション」選択してください、提示手順を従って、出荷状態に戻します。



その他の設定

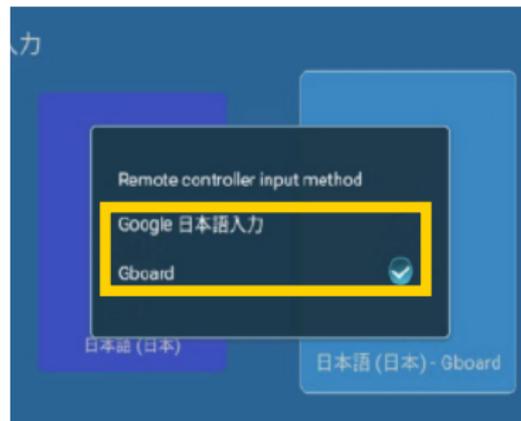
言語と入力

システム表示言語と入力方法の設定です。デフォルト：日本語。

「ホーム画面-設定」内の「言語と入力」から「言語」/「入力」の設定ができます。

※日本語以外のシステム言語/入力方法等の問題はサポート対象外となりますのでご了承ください。

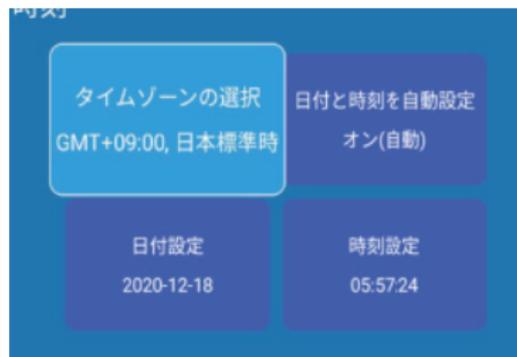
※入力できない時は入力方法/操作方法(方向ボタンまたはポインター)を変えてお試しください。方向ボタンで操作する時は「Gboard」の使用をおすすめします。また、「ポインター」/「外付けマウス」で操作する時は「Google 日本語入力」を使用をおすすめします。



日付と時刻

ホーム画面に表示するシステム日付と時刻の設定です。
「ホーム画面-設定」内の「日付と時刻」から設定できます。

- **タイムゾーンの選択**: デフォルト: 日本標準時
- **日付と時刻を自動設定**: デフォルト: ON(自動)
- **日付設定**: 日付を設定する機能です。設定するには「日付と時刻を自動設定」をOFFにしてください。
- **時刻設定**: 時刻を設定する機能です。設定するには「日付と時刻を自動設定」をOFFにしてください。



音量的設定

メニューから音量を調整する機能です。「ホーム画面-設定」内の「音」から設定できます。スライドを動かすことで音量が変更されます。

その他 - Androidシステム設定

「ホーム画面-設定」内の「その他」からAndroidシステム設定メニューを開けます。設定メニューよりAndroidシステムの細かい設定ができます。



- ・ネットワークとインターネット：Wi-Fi接続の設定です。詳細参照p55
- ・接続済みの端末：Bluetooth接続の設定です。詳細参照p58
- ・アプリと通知：アプリを管理する設定です。詳細参照p61
- ・電池：バッテリー残量を確認する機能です。
- ・ディスプレイ：画面表示の設定です。
- ・音：システムサウンド/音量の設定です。
- ・ストレージ：ストレージの使用状況を確認する機能です。
- ・セキュリティと現在地情報：セキュリティと現在地情報のを設定する機能です。
- ・アカウント：Googleアカウントの設定です。アプリストアを使用するにはGoogleアカウントの設定が必要です。
- ・ユーザー補助：文字大きさ/コントラストを調整して読みやすくする機能です。
- ・Google：Googleサービスの設定です。
- ・システム：言語、時間、初期化、アップデートなど詳しいシステムの設定です。

※アップデートを行う前に必ず「システムアップデートする際の注意事項」(p22)をお読みください。

デバイス情報

「ホーム画面-設定」内の「デバイス情報」から本製品のソフトウェア&ハードウェア情報を確認できます。



5.その他の設定&機能について

ホーム画面の機能



•ホーム画面-アプリ

本機にインストールされている全てのアプリが表示されるメニューです。ここからアプリを起動できます。



•ホーム画面-ブラウザ

Webブラウザアプリです。ウェブサイトを閲覧できます(インターネット環境が必要です)。



•ホーム画面-ファイルブラウザ

ストレージに保存されたファイルを管理するアプリです。



•ホーム画面-Store

Google Playストアです。アプリケーションを検索しインストールできます(インターネット環境が必要です)。

※アプリをダウンロードするにはgoogleアカウントのログインが必要です。



•ホーム画面-設定

各種設定を行う場所です。

※詳しい設定方法参照p50「4.各種設定について」



•ホーム画面-Airplay

Appleデバイスとのミラーリングに使用するアプリです。iPhone/iPadなどのデバイスとミラーリングする時に有効(デフォルト)にしてください。



•ホーム画面-Eshare

マルチ機能ミラーリングアプリです。画面投影、スマホからリモコン操作と文字入力など幅広い機能を実現するアプリです。

※出力端末でのEshareアプリのインストールが必要です、お持ちの端末のアプリストアよりEshareを検索してインストールしてください。



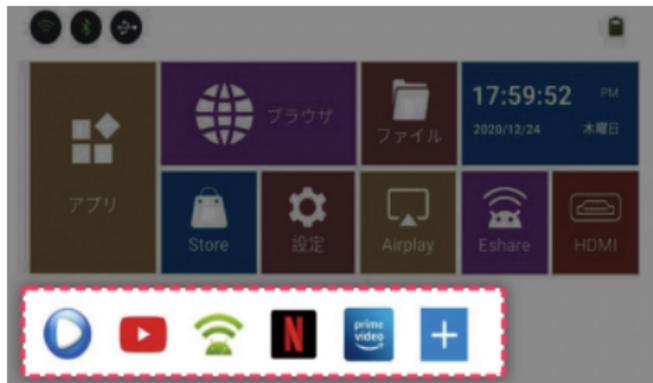
•ホーム画面-HDMI

HDMI入力モードです。HDMI入力で投影時に起動してください。

・ホーム画面-アプリバー

インストールされたアプリをホーム画面に追加/削除できます。

- 1.「ホーム画面-アプリバー」内の「+」を選択します。
- 2.表示されたアプリリストから、表示したいアプリのアイコンを確定し、チェックでマークします。
- 3.リモコンまたは本体の「」を押して編集を終了します、これでアプリバーの設定が完了します。



6.修理/サービスを依頼する前に

故障かな?と思った時は、修理を依頼される前に以下の点をご確認ください。

症状	解決方法
画面が動かない 操作しても反応しない	本体のリセットを行ってください。詳細参照p62
メディアファイルを 再生できない	1.メディアファイルのフォーマットを確認してください。 2.ファイル選択画面の左上1番目のボタンが黄色の状態の場合はボタンをもう一度選択して編集モードを解除してください。 3.外付けストレージデバイスを変えてもう一度試してください。
再生して一定時間経過 すると再生速度 が遅くなる	長時間連続で使用すると、内部の過熱を防ぐために自動的に処理速度が落ちるようになっていきます。8時間以上連続で使用する場合は1度本体をシャットダウンして、内部が冷めてから再度使用するようにして下さい。

リモコン操作が鈍い	<p>1.リモコンの発信機側を投影スクリーンの方向に向けて操作してください。</p> <p>2.上記の操作で改善しない場合は電池を交換してください。</p>
3D動画が正常に映らない/見えない	<p>左右/上下3Dモードから動画ファイルの形式に当てはまる方を選択して、アクティブシャッター式3Dメガネ(別売)を通して鑑賞してください。</p>
投影した画像がぼやけている	<p>1.フォーカスを調整し、ピントを合わせてください。詳細参照p41</p> <p>2.投影レンズが汚れている場合は、レンズ用クリーニングクロスで汚れを拭き取ってください。</p>
Wi-Fiが繋がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●パスワードが間違っている可能性があります。プロジェクターに保存されたWi-Fiの情報を削除して再度お試しください ●お手持ちのWi-Fi機器の「Wi-Fi暗号強化(PMF)」をOFFにしてから再度お試しください。 <p>※ (ルーター、ポケットWi-Fiを含め) 機器ごとにOFFにする方法が異なります。分からない場合は、お手持ちのWi-Fi機器のサポート窓口へお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Wi-Fi暗号化強化をOFFにしても繋がらない場合は、Wi-Fi機器のセキュリティ設定をWPAやWPA2に変更し、Wi-Fi機器とプロジェクターを再起動してから再度お試しください。

<p>HDMI再生時投影画面の操作ができない</p>	<p>HDMI投影をする際に操作はプロジェクターからではなく、再生デバイスで行う必要があります。再生デバイス(スマホ、パソコン、PCなど)を直接操作してください。</p>
<p>画面がぼやける 文字が読めない</p>	<p>本体側面のフォーカス調節つまみでピンとを合わせてください。 ※本機器は本格的なビジネス向けではありません。エクセルなどの小さな文字を読むのには適しませんのでご了承ください。</p>
<p>動画が滑らかに再生されない</p>	<p>ストリーミング再生の場合、インターネットの接続状況によって動画が滑らかに再生されない可能性があります。インターネットの接続スピードや電波強度を上げることで改善されることがあります。</p>
<p>天井に映すと画面が反転して逆になる</p>	<p>画面の自動垂直台型補正がONになっているとこのような状況が起きます。天井に映す時は自動補正をOFFにしてください。</p>

7.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたします。
- 2)次のような場合は保証期間内でも保証対象外になります。
 - (1)異常電圧による故障及び損傷。
 - (2)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (3)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (4)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (5)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造、修理またはシステムプログラムの編集などの場合は、保証対象外となります。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)弊社は、いかなる場合でもご購入者様の逸失利益、弁護士費用、その他の損害を賠償しないものとします。

保証書

製品名称：スマートミニプロジェクター

保証期間：本体6ヶ月間

型番：TDP-4Kmini

お名前

ふりがな

様

ご住所

電話番号

〒

お買い上げ年月日

注文番号

年 月 日

◎お問い合わせ先

株式会社万通商事

住 所： 〒273-0011千葉県船橋市湊町3-11-7

お問合せ電話番号： 0120-090-627

受 付 時 間： 平日:10時~19時/祝日:10時~17時
(土・日・年末年始・弊社休業日を除く)

ホ ー ム ペ ー ジ： www.tokaiz.jp

本書は日本国内においてのみ有効です。

THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN.

※本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。